

平成28年度 クロスカリキュラム講演会

《演題》 「見ることの危うさを数学で探ろう」

《講師》 明治大学 工学博士 杉原厚吉先生
研究・知財戦略機構 特任教授
先端数理科学インスティテュート 副所長

3月22日(水)本校ホールにおいて「平成28年度 クロスカリキュラム講演会」を開催しました。明治大学より杉原厚吉先生をお招きし、「見ることの危うさを数学で探ろう」というテーマでご講演をいただきました。1,2学年全生徒が参加し、活発な質疑応答を展開しました。

錯視をご研究されている先生のお話に生徒・職員ともに高い興味・関心を抱いていました。また、数学を学ぶことの大切さ、数学を活用していくことの大切さを学ぶことができました。



講演の様子

「不可能立体」の事例を動画等でわかりやすく解説していただきました。

生徒の質問へのご回答の中に先生のご研究の本質が見えました。

